

ムーアカデミー通信



Aichi Kaisho Forest Center News Letter Since 2007



写真：シュレーゲルアオガエル

海上ごよみ

海上の森でホタルが舞い始めました。

6月

・田植えが始まります

7月

・セミ時雨最盛期！

この人！

海上の森への想い

海上の森の会 会長

山川 一年さん

特集 海上の森はいま

「企業連携 覚書第1号！」

「あいち自然ネット総会が開かれました」

海上の森の発行物を紹介します 「海上の森のキノコ」

海上の森でのキノコ観察にこの一冊！

海上の森の自然ガイドブックシリーズに新たな一冊が加わりました。これは、海上の森で見られるキノコの解説と観察にあたってのポイントなどについてまとめたものです。豊田市在住の山田弘先生が平成17～18年の2年間にいった、海上の森のキノコ調査で得られたデータを基に作成されました。当センターで行っているキノコ調査学習会で採取されたものもデータとして採用されています。この本を片手に、海上の森のキノコ観察に出かけてみてはいかがでしょうか。

発行：ムーアカデミー、監修：山田 弘、全47ページ、A5サイズ、

販売：中央県民生活プラザ情報コーナー、販売価格：200円





「企業連携 覚書第1号！」

あいち海上の森センターでは、「海上の森」において県民の参加と協働による森林整備と里山再生のモデルづくりを進めています。企業による海上の森を活用した社会貢献活動を「海上の森」との企業連携プロジェクトとして位置づけ、参加企業を募集してきました。そして、株式会社 INAX と本企業連携初となる覚書を平成 20 年 4 月 15 日（火）に当センターにて締結しました。

INAX 森林保全活動「森で e こと（もりでいいこと）」と称し、平成 20 年 4 月から 3 年間にわたって、地域環境保全への貢献を目的とした活動を行う予定です。

海上の森（約 530 ヘクタール）には間伐が必要なスギやヒノキの人工林が約 100 ヘクタールあります。そのなかの里山サテライト南西部に位置する“企業連携の森”の一部（約 5000 平方メートル）を活動の場所として、年 2 回社員とその家族



（右：株式会社 INAX サステナブル・イノベーション部長 水野治幸氏、左：三輪公夫所長）

らが参加してスギ・ヒノキ人工林の整備保全活動、間伐材を使った木工作品コンテストなどの実施を計画しています。



「あいち自然ネット 総会が開かれました」

4 月 19 日（土）に、「あいち自然環境団体・施設連絡協議会（あいち自然ネット）」の設立後初となる定期総会が総勢 40 名（29 団体・施設）の参加により開催されました。今回は東三河地域の会員にも多く参加いただけるようにと、豊橋市内での開催となりました。20 年度の事業計画案などすべての議案が出席者の拍手により承認され、今後はこの協議会の主催により、小中学生向けの夏休み自然教室、一般向けの活動発表会などの事業が展開され、本格的な活動が開始されることとなりました。また、11 月に開催される「人と自然の共生国際フォーラム」への協力にも賛同が得られ、当センターとの連携にも期待が高まります。この協議会のこれからの活動が楽しみです。



「新・所長あいさつ」

この 4 月から務めております三輪です。出身は三河部の幸田町で、瀬戸市には 10 年以上住んだこともあり、第二のふるさとです。今は名古屋から通っています。久しぶりに海上の森に立ち、じっと目を閉じ、耳を澄ませますと、里山の豊かな自然が心にわき上がってきます。

このセンターの特徴は、建物はもとより万博の理念と成果を引き継いでいること。また「愛知万博記念の森」である海上の森という多様で貴重な自然が残っている広いフィールドを擁していることにあると思います。

多くの県民の皆様と協働で、海上の森での保全活用の取組を通じ、これからの里山のあり方、人と自然の共生について探求してまいりたいと考えておりますので、ご参加、ご支援をよろしくお願ひします。



この人!

海上の森への想い 海上の森の会 会長 山川 一年さん

ム: 海上の森との関わりについて教えてください。

山: 長い瀬戸焼の歴史はまず海上の森に最初の煙が上ったのに始まります。昭和 40 年代の菱野団地造成の際の 26 基の窯跡の発掘調査に始まり、「瀬戸考土サークル」の一員として山口地区の多くの古墳・古窯などの発掘調査に関わってきました。瀬戸市歴史民俗資料館長(昭和 63 年より)時代は、考古学調査はもちろん、シデコブシなどの植生調査、市史編さんのための海上の民俗調査などにも関わってきました。

ム: 海上の森の現状をどのようにお考えですか?

山: 大正期の頃には 23 戸の集落(全員が鈴木姓)であった海上の山里は、自然と折り合いながら静かな生活が営まれてきました。この海上の森が国際博覧会の会場と決定されたことで全国的な注目をあびることになったのです。もっとも、主会場が変更されたことによって、元の海上の姿は中途

半端な形になっています。様々な目的で関わった多くの人・組織が一致点を求めて「どうあるべきか」を模索すべきです。

ム: 海上の森をどうしていきたいですか?

山: 現在、「海上の森の会」には約 250 人の会員が 10 グループに所属して活動しています。自然観察・森づくり・里づくり・野あそびなど多種多様です。共通の活動場面のための「学びと交流のつどい」を重視しています。今年度は「海上にため池を」を目標にしています。私たちは海上の森を教科書として、自然と生活・里山の復権・日本の環境問題など未来につなぐ課題に応えていきたいと思っています。

プロフィール 元瀬戸市歴史民俗資料館館長。東海民具学会会長。海上の森の会会長。瀬戸の窯業と森林と人々の生活との関わりについて、調査・研究などを行っている。



センター職員随想

かたりべのひと言!

子育てについて考える

みなさん、休日はどのようにお過ごしですか? 私は小学3年と2歳の二人の男の子がいますので、休日ともっぱら家庭サービスです。とはいえ、休日に子どもと外に出かけるのは、近場の公園が関の山で、親が楽できるので、どうしても室内での遊びが多くなってしまいます。私は昨年9月にドイツで、園舎をもたずに野外で保育活動をする「森のようちえん」の取組みを視察してきました。この子どもたちは、遊具がなくても野外にある素材を使い、自分たちで遊びを考え、のびのびと活動していました。残念ながらここでの視察経験は、自分の子どもの子育てには全くといっていいほど活かされていませんが、当センターでは、本年度から幼児の森林体験の場として海上の森を利用するために、マニュアルづくりやフィールド整備などに取り組むこととしています。これを機に、公私ともに子育てに真剣に向き合ってみたいと思います。(Y.A.)

森のなかま

ホタル

センターの横を流れる吉田川では、6月になるとホタルが舞い始めます。吉田川ではゲンジボタルとヘイケボタルの2種類のホタルを見ることができます。両種ともコウチュウ目ホタル科に属しています。ゲンジボタルはヘイケボタルよりも大型でより強く発光します。光り方も2種間で異なります。ゲンジボタルは東日本では4秒間隔で1秒間、西日本では2秒間隔で1秒間光ります。一方、ヘイケボタルのオスは1秒間隔で短く光り、メスは3秒間隔で2回強く光ります。2種の出現時期も異なり、ゲンジボタルは5月末から6月に出現し、ヘイケボタルは7月から8月中旬に出現します。ホタルは日没後2時間ぐらいよく飛び回ります。夕暮れ時にホタルの舞いを観に来てはいかがでしょうか?



イベント・参加者募集 もりもり集まれ!

★調査学習会(海上の森の夏のキノコ)【日時】7月19日(土)【場所】海上の森【定員】50名【申込期間】5月19日～7月5日
 ★調査学習会(海上の森の水生物)【日時】8月3日(日)【場所】海上の森【定員】30名【申込期間】6月3日～7月20日
 ★調査学習会(海上の森の昆虫)【日時】8月10日(日)【場所】海上の森【定員】30名【申込期間】6月10日～7月27日
 ★森の楽校(夏休みお楽しみ塾)【日時】7月27日(日)【場所】海上の森センター【定員】50名【申込期間】5月27日～7月13日
 ★遊歩施設プログラム(海上の森の自然と粘土づくり)【日時】8月17日(日)【場所】海上の森センター【定員】20名【申込期間】6月17日～8月3日 *各回とも傷害保険料が必要となります。

応募方法：官製はがき、FAX 又は E-mail に①イベント名②住所③氏名④年齢⑤電話番号を記入し、申込期限(消印有効)までにあいち海上の森センターへ。申込多数の場合は抽選により決定し結果を通知します。

みんなのこえ

～みなさまから寄せられた声にお答えします～

最寄駅からセンターまでの道がわかりにくい

今年3月に山口駅と八草駅にセンターまでの地図および海上の森での活動や見所を紹介した総合案内標識を設置しました。ビギナーの方にもリピーターの方にも利用しやすいセンターを目指していきます。

南門を早く運用開始してほしい

お待たせしました。以前からご要望のあったセンターの南門が4月26日に開門しました。八草駅からセンターまでの所要時間(徒歩)が5分ほど短縮され、約25分になります。南門からの道は遊歩施設の繭玉広場までつながっており、センターまでの道のりは従来の舗装道路を歩くより

展示の目玉

情報ライブラリーの図書が増えました!

本館2Fの情報ライブラリーに子ども向け図書、専門書など約500冊が増えました。北設楽郡の県立本郷高校の統廃合に伴い、多くの図書を寄贈していただいたものが中心です。これを機に絵本を中心とした子供向けの図書欄を設けました。また、ロープワーク入門をはじめとしたアウトドア関連の図書欄も設ける予定です。その他、季節にあった図書などお薦めの図書を紹介するスペースもあります。センターにいらっしやっただけは、情報ライブラリーもぜひ覗いてみてください。



もショートカットができて便利です。センターにいらっしやる前に遊歩施設をぶらぶらするのも楽しいかもしれませんね。八草駅よりセンターに來館される際は、ぜひご利用下さい。※車、バイク、自転車などの車両は通行できませんのでご了承ください。



編集後記

新緑の季節も終わり、あっという間に海上の森も梅雨入りしました。雨を喜ぶようにあちらこちらでカエルが鳴いています。夜にはホタルが舞い、海上の森は一段とにぎやかになりました。

編集・発行 あいち海上の森センター(ムーアカデミー)
 発行日 平成20年6月20日
 〒489-0857 瀬戸市吉野町304-1
 TEL 0561-86-0606 FAX 0561-85-1841
 E-mail kaisho@pref.aichi.lg.jp
 URL http://www.pref.aichi.jp/kaisho/
 この情報誌についてご意見お聞かせください。

